

全体	27
個別	06-01

平成28年度 [健康づくり推進部] 目標の成果

課名	健康増進課
----	-------

No.	項目	健康つしま21計画の推進
	1. 組織目標	
	<p>【内容】</p> <p>生涯を通じて元気に生きるための健康づくりの行動指針や推進方策を示す保健計画「健康つしま21」に基づき、効果的な活動を展開していきます。</p> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いてつくる元気のわキャンペーンの実施 ・市内5カ所のウォーキング大会を主催または共催等により実施し、市民の健康づくりに役立てます。参加者総数1000名を目標とします。 ・健康づくり等の情報をCATVや市報等で発信します。 	
	2. 実績(成果)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・歩いてつくる元気のわキャンペーンを実施しました。 ・ウォーキング大会を計画しましたが2カ所が悪天候のため実施できず参加者は70%にとどまりました。 ・健康づくり等の情報をCATVや市報等で発信しました。 	
	3. 評価	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・悪天候のためウォーキング大会が2カ所も中止となりましたが、急遽地域のウォーキング大会に振り替えるなどの工夫により、キャンペーンの周知に努めました。 ・健康づくり等の情報をCATVや市報等で発信しました。 	
	4. 今後の展開	
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度は第2次健康つしま21計画策定の年度にあたるため、29年度中に計画を策定します。 ・歩いてつくる元気のわキャンペーンは継続します。 	

全体	28
個別	06-02

平成28年度 [健康づくり推進部] 目標の成果

課名	健康増進課
----	-------

No.	項目	慢性腎臓病（CKD）対策
	1. 組織目標	
	【内容】	慢性腎臓病（CKD）の発症や進行は糖尿病等を起因とする生活習慣病が強く関わっており、その改善や薬物療法等によって進行を抑えることが可能な疾患であるにも関わらず、その重要性が十分に理解されていません。本年度はハイリスク者の分析を行い、今後の対策を検討します。また、調剤薬局薬剤師による糖尿病性腎症重症化予防事業を実施します
	【指標】	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病受診勧奨レベル者に対するアプローチで、CKDリスク者を減少させます。（レベル者の減少及び治療中断者の防止） ・研修会に参加します。 ・CATVや広報等で普及啓発します。（年2回以上） ・糖尿病性腎症重症化予防事業参加希望者に生活習慣改善のための保健指導を実施します。
	2. 実績（成果）	
		<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病受診勧奨レベル者に対し、関係資料の同封などによりアプローチができました。 ・研修会への参加はできましたが、CATVや広報等への普及啓発にうまくつなぐことができませんでした。 ・糖尿病性腎症重症化予防事業参加希望者に生活習慣改善のための保健指導は委託により実施しましたが、人数が集まりませんでした。
	3. 評価	△
		<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎臓病のリスクが高い対象に対し、糖尿病受診勧奨レベル者のみならずアプローチをすることができていますが、次のステップとして、糖尿病性腎症重症化予防の市としての取組及び一定期間の継続指導につなげる該当対象者数を増やす検討が必要です。
	4. 今後の展開	
		<ul style="list-style-type: none"> ・高リスク者へ健診結果送付に伴う資料提供による周知、特定保健指導該当者への指導における周知を今後も継続します。 ・腎症ステージ等ハイリスク者を総合的に検討し、リスクの軽減に努めます。 ・調剤薬局薬剤師による糖尿病性腎症重症化予防事業を中止し、医師会や病院と連携した保健指導の体制づくりに努めます。

全体	29
個別	06-03

平成28年度 [健康づくり推進部] 目標の成果

課名	健康増進課
----	-------

No.	項目	市民健診の受診率向上
	1. 組織目標	
	<p>【内容】</p> <p>平成20年度からスタートした特定健診も9年目を迎えます。対馬市特定健診・保健指導プログラムに基づき、特定健診受診率の向上を図っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨広報活動を強化して特定健診受診率40%を実現します。 ・生活習慣病の予防に資する講演会を開催します。 ・健康推進員を雇用し、未受診者への電話や臨戸訪問等による勧奨を測り、受診率の向上を推進します ・人間ドック助成事業の周知徹底を行い受診結果の取り込みを増やし受診率の向上を図ります。 <p>【指標】</p> <p>特定健診受診率40%を目標とします。</p>	
	2. 実績(成果)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用した健康推進員による電話や臨戸訪問を実施し受診勧奨を行いました。特定健診受診率は40%に届きませんでした。 ・生活習慣病の予防に資する講演会を開催しました。 ・人間ドック助成事業の周知徹底を行い受診率の向上を図りました。 	
	3. 評価	△
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康推進員による受診勧奨は、地区組織との連携を図るなど計画的に勧奨しており、広報のみならずイベント時に併せて周知を行っていますが、受診率は伸び悩んでいます。 ・生活習慣病予防に関する講演会や広報の発行を行いました。 	
	4. 今後の展開	
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防についての広報、講演会を継続します。 ・健診受診率40%を目標に受診率の向上を目指し、生活習慣病の予防に努めます。 	

全体	30
個別	06-04

平成28年度 [健康づくり推進部] 目標の成果

課名	地域包括・医療対策課
----	------------

No.	項目	介護予防自主活動の拡大
	1. 組織目標	
	<p>【内容】 今年度から新たに始まった介護予防自主活動助成制度の利用を拡大し、健康寿命を延ばして元気な高齢者を増やすとともに、介護予防に取り組む地域コミュニティづくりの促進及び高齢者の生活機能の向上と地域での自立した生活の維持を図ります。</p> <p>【指標】 ・介護予防自主活動助成制度利用団体数 15団体以上</p>	
	2. 実績(成果)	
	<p>・介護予防自主活動助成制度利用団体数 26団体</p>	
	3. 評価	◎
	<p>関係各課や団体の連携・協力により、目標を大きく上回る利用団体数となりました。</p>	
	4. 今後の展開	
	<p>平成28年度は目標を上回る利用団体数を確保することができました。 今後は、利用団体数の増加も必要ですが、その団体が継続して活動していくことが重要であり、そのための支援を継続し、介護予防に取り組む地域コミュニティづくりの促進及び高齢者の生活機能の向上と地域での自立した生活の維持を図ります。</p>	